北部病院だより　第76号

第76号【2013/3/1　発行】
発行者：昭和大学横浜市北部病院

●巻頭言
『留学あれこれー海外での臨床研修ー』
循環器センター　教授　石野　幸三
●医師の配属・異動・退職
●診療統計
●患者さんからのご意見・ご要望
●患者さんへのお知らせ・お願い
●ＴＯＰＩＣＳ
●外来担当表
●北部イベント
●編集後記

春の訪れ

巻頭言　『留学あれこれ　ー海外での臨床研修ー　』

循環器センター
教授　**石野　幸三**

医療従事者なら一度は海外で、と思われることでしょう。医師の場合、日本での研究を更に発展させるための研究留学、そのルートとして医局の上司が築いた海外の先生との人間関係を利用するのが一般的ではないでしょうか。しかし新研修制度が始まってからは医局への就職は減少し、研究・博士号取得の必要性が疑問視されています。このような状況では留学の機会は減るかもしれません。私は30代に7年間、ドイツでは奨学金と留学生と一外人労働者という違った立場で、イギリスでは正規の研修医であるRegistrarとして心臓外科を研修しました。古い留学体験記ですが、これから海外で臨床研修を希望される先生のお役に立てれば幸いです。

ドイツで臨床医として働くには、日本の医師免許と各州が発行する医療行為許可書を取得せねばなりません。1980年代に自国医師の深刻な失業問題のため法が改正され、外国人医師に対しては、第三者からの収入保証がある場合のみ許可書が発行されます。自費留学者は許可書どころかビザの取得すら困難となっています。私はフンボルト財団研究員としてこの許可書を手に入れました。

イギリスではOverseas Doctors Training Scheme (ODTS)という外国人医師のための研修システムがあり、最長4年間イギリスでの臨床研修が保証されます。研修予定病院の受け入れ証明と研修後の日本での就職保証のDouble Sponsorshipが整えば、心臓外科の場合は英国外科学会であるRoyal College of Surgeonsに申請します。受理されればBritish Councilが行う英語能力試験IELTS testを受け、規定の点数をとればODTSで研修することが許可されます。英国医師免許は、期限付きですがこの時点でGeneral Medical Councilより発行されます。

両国と日本の医療システムの違いについて少々。ドイツでは多くの病院が公立であり、絶大な権力をもつ教授を筆頭に運営されています。個人病院はありません。専門医制度の歴史が浅いため、医師は免許を取得すれば一人前の医師として扱われます。従って、働く医師の数は多いのですが平均して専門性が低いという点は日本と似ています。余談ですが、ドイツには助教とか講師という職はなく沢山の教授がいます。なぜなら主任教授から名ばかりの教授まで3ランクに分かれているからです。この国では、教授は職名であり称号でもありますので、定年後も教授と呼ばれるのです。

イギリスの病院はほとんどがNHS (National Health Service) 指定の公立病院です。しかしドイツとはまったく違い、大学病院でも教授職は稀でスタッフはConsultantと呼ばれます。政府が医師の研修を重要視しているため専門医への道のりは大変充実しています。まず医師免許取得後、JuniorそしてSenior House Officer、次にRegistrar、Senior Registrarを終了しなくてはなりません。病院内の研修医の数は限られていて、研修レベルで仕事内容が異なります。将来の専門はRegistrarとしての研修から始まります。研修終了後、募集があればConsultantに応募し、一人の空席を求めて全国規模の競争をするわけです。しかしConsultantになれない限り延々研修医を続けるか、GP (General Practitioner) と呼ばれる開業医にならざるを得ません。イギリスではConsultantだけが責任ある常勤医師であり、またConsultant間に上下関係はありません。

両国とも日本のシステムと一部似ていますが、大きな違いは実力主義、すなわち年功序列がないことです。外科では患者に対する全責任は術者にあり、主治医という曖昧なものは存在しません。術者のみがSurgeonであり、手術の助手はあくまでAssistantでありSurgeonと呼ばれることはありません。もう一つの違いは医師の就職制度です。日本の多くの医師は医局制度により職が保証されているのに対し、ドイツ、イギリスでは他の業界と同じように個々の医師が履歴書を書いて就職活動しなければなりません。外国で競争の厳しさを経験し、現在労せずして日本で仕事をさせていただいている私にはどちらが良いとも言えません。

医師の配属・異動・退職

新規配属医師

1月～2月

【附属施設より】

横山　和彦
（緩和医療科）
藤が丘病院
産婦人科より

長塚　正亮
（産婦人科）
医学部
産婦人科学講座より

刈部　瑞穂
（産婦人科）
藤が丘病院
産婦人科より

伊藤　彩子
（耳鼻咽喉科）
医学部
耳鼻咽喉科学講座より

【配置転換】
□内田　恒之（消化器ｾﾝﾀｰ　⇒　救急ｾﾝﾀｰ）
□前田　知世（救急ｾﾝﾀｰ　⇒　消化器ｾﾝﾀｰ）

【学外研修終了】
□伊藤　寛晃（消化器ｾﾝﾀｰ）
□加藤　一樹（消化器ｾﾝﾀｰ）
□岡本　紘子（産婦人科）
□岡　ｼﾞｪﾆﾌｧｰ　由衣（消化器ｾﾝﾀｰ）

異動･退職医師

1月～2月

【附属病院へ】
□小川　公一（産婦人科　⇒　藤が丘病院産婦人科へ）
□三村　貴志（産婦人科　⇒　医学部産婦人科学講座へ）
□酒井　健（整形外科　⇒　藤が丘病院整形外科へ）
□岡本　紘子（産婦人科　⇒　医学部産婦人科学講座へ）

【長期学外出張】
□木田　裕之（消化器ｾﾝﾀｰ）
□田場　久美子（消化器ｾﾝﾀｰ）
□豊嶋　直也（消化器ｾﾝﾀｰ）
□谷坂　優樹（消化器ｾﾝﾀｰ）
□砂川　優（内科）
□神山　勇太（消化器ｾﾝﾀｰ）

【退職】
□三代川　章雄（内科）

診療統計

2012 年 12 月～2013 年 1 月統計データ( )内は 1 日平均

診療実日数　12 月（入院：31 日・外来：23 日）、1 月（入院：31 日・外来：23 日）

	外来患者数	入院患者数	救急搬送数	手術件数
12 月	31,297 人(1,360.7 人)	18,048 人(582.2 人)	402 件(13.0 件)	602 件(31.7 件)
1 月	31,171 人(1,311.8 人)	16,973 人(547.5 人)	407 件(13.1 件)	616 件(32.4 件)

患者さんからのご意見・ご要望

ご意見・ご要望	改善等
デイルームでの話し声が大きい人や、長時間パソコンを使っている人がいるのですが...	中央棟４～８階の各フロアにあるデイルームは皆さまでご利用いただくお部屋です。パソコン利用可能席も設けておりますが、談話や面会など様々な目的でご利用される方がいらっしゃいます。お使いいただく際には周りの方へのご配慮をお願いいたします。

患者さんへのお知らせ・お願い

総合相談センター通信 vol.9 《「かかりつけ医」をお探しの方へ》

　総合相談センターでは、治療の内容で分からないことや医療費の支払いなどで困った時など、患者さんやご家族の相談にお応えさせていただいています。その中には、”健康診断で血糖値が高いことを指摘されたが、どこに受診した方がよいのか分からない“、“3年前に胃のポリープを取ったけどその後の状態が気になる”などのご相談もあります。このように、日常の健康管理や、ちょっとした体調不良(不安)などを気軽に相談できる「かかりつけ医」をどうやって探していいのかわからない”、という方に、お住まいの近くのお医者さんをご案内しています。また、内容によっては、地域医療連携室の職員とともにお応えさせていただきますので、お気軽にご相談下さい。

　「かかりつけ医」の先生と横浜市北部病院は、それぞれの特徴を活かし、患者さんに安心で安全な医療を提供するために「地域医療連携」に取組んでいます。「かかりつけ医」の先生が、北部病院など地域中核病院での専門的な検査や治療、手術が必要と判断された時には「紹介状」を書いてくださいます。北部病院を初診受診する際には「紹介状」をお持ちください。

　逆に、北部病院での治療が終わって、引き続き「かかりつけ医」の先生に診てもらう必要がある場合には、北部病院から逆紹介をさせていただいております。

　また、北部病院は救急車の受け入れなど、救急患者さんへの対応も行っています。重症の患者さんの治療を優先していますので、軽症の患者さんは、まずは、「かかりつけ医」の先生に御相談ください。

　この他、お困りのことがありましたら総合相談センターに、ご相談下さい。

総合相談センター
【場所】中央棟１階（２階とのエスカレーター脇）
【対応時間】９時～１６時（土日・祝日を除く）

春季公開講座を開催します

●日時：平成２５年５月１１日（土）　１３時３０分～１６時３０分
●場所　昭和大学横浜市北部病院　西棟４階講堂
●受講料　無料

『痛みのあれこれ』　　第１講演：内科
　　　　　　　　　　　第２講演　緩和医療科

※事前申込みは不要です。当日、直接会場へお越し下さい。

ＴＯＰＩＣＳ

北部病院チームが都筑駅伝大会で４位に入賞しました

　平成25年1月27日、第16回都筑駅伝大会が葛が谷公園で開催されました。当院では3年前から毎年選抜メンバーで上位入賞を目指して参加しています。(第14回大会は、6位入賞)

　大会当日は成人式の大雪の影響も残り、ｺｰｽには所々滑りやすい場所もありました。本年は耳鼻咽喉科医師・外来看護師・臨床検査技師で編成したﾁｰﾑで参加しました。走行コースは林道を含むもので､1区4.5km､2区4.25km､3区3km､4区3kmからなる14.75kmです。1区西川友基（18分51秒：区間4位)、2区門倉義幸（18分55秒：区間4位)、3区村松里充(臨床検査技師)（15分20秒：区間7位)、4区伊藤美奈子（看護師）(13分17秒：区間2位）で計1時間06分23秒、部門4位となり表彰されました。特に4区の伊藤は、区間2位と好成績でした。

　スポーツは「楽しむこと」が最も大切です。運動の効果は週2回以上で蓄積され、週150分程度、1回30分以上の有酸素運動が、様々な病気を予防してくれます。有酸素運動を行うには、心拍数を138－（年齢÷2）程度に抑えて運動することがﾎﾟｲﾝﾄです。

　皆さんもwaliking から始めませんか？

　Walking is the man’s best medicine　by　Hippocrates
　　　　（歩くことは、人間の最高の薬）

文責　耳鼻咽喉科　門倉義幸

外来担当表

平成２５年３月１日現在
外来予定は都合により変更する場合がございますのでご了承ください。

診療科	月		火		水		木		金		土
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前
呼吸器ｾﾝﾀｰ	鹿間 裕介 (初診)		鈴木 隆 (初診・呼吸器外科)	笠原 慶太 (再診・喘息)	担当医局員 (初診)	担当医局員 (喘息専門外来)	笠原 慶太 (初診・喘息・その他)	堀内 一哉 (再診)	北見 明彦 (初診・呼吸器外科)	小玉 晴菜 (再診)	担当医局員 (初診)
	笠原 慶太 (再診)	笠原 慶太 (再診)	青木 明子 (初再診)	担当医局員 (喘息専門外来)		鈴木 隆 (再診・呼吸器外科)	植松 秀護 (初診・呼吸器外科)	神尾 義人 (再診・呼吸器外科)	丹澤 盛 (初再診)	石井 源 (再診)	
	北見 明彦 (再診・呼吸器外科)		笠原 慶太 (再診)			鹿間 裕介 (再診)	鹿間 裕介 (再診)		藤崎 恭子 (初再診)	萩原 洋輔 (再診・第2・4)	
	鈴木 浩介 (初診)	萩原 洋輔 (再診)	鹿間 裕介 (再診)			北見 明彦 (再診・呼吸器外科)	鈴木 浩介 (再診)	肥田 典子 (再診)	鹿間 裕介 (再診)	肥田 典子 (再診・第1・3)	
		藤崎 恭子 (再診)	堀内 一哉 (再診)			澁谷 泰弘 (再診)	丹澤 盛 (再診)			青木 朗子 (再診)	
消化器ｾﾝﾀｰ	山村 冬彦(内)	山村 冬彦(内)	工藤 進英(外)	小鷹 紀子(外)	石田 文生(外)	工藤 豊樹 (内)	大越章吾(内) 第4・矢野雅彦 (内)	大越 章吾 (内)	小形 典之(内)	小形 典之(内)	
	林 武雅(内) (予約のみ)	三澤 将史 (内)	田中 淳一(外)	上部内視鏡外来	若村 邦彦(内)	若村 邦彦(内)	里舘 均(外)	里舘 均(外)		ストーマ	井上 晴洋(外)
	児玉 健太(内)	児玉 健太(内)	井上 晴洋(外)	井上 晴洋(外)	和田 祥城(内)	和田 祥城(内)	良沢 昭銘(内)	良沢 昭銘(内)	春日井 尚(外)	春日井 尚(外)	大腸外科外来
	(交 替)	出口 義雄(外)	(交 替)	(交 替)	岩下 方彰(第2)	(交 替)	森 悠一 (内)		宮地 英行(内)	宮地 英行(内)	(交 替)
		(交 替)			日高 英二(外)	日高 英二 (外)	(交 替)	山村 冬彦(内)	(交 替)	(交 替)	
心臓血管カテーテル室	落合 正彦										
	磯村 直栄		岡部 俊孝		小原 千明		荒木 浩		薬師寺 忠幸		(交 替)
	星本 剛一		荏原 誠太郎		山本 明和		藤倉 寿則		山下 賢之介		
循環器ｾﾝﾀｰ (先天性心疾患)	富田 英	藤本 一途 (第1.3 10:30～)	上村 茂	富田 英 (成人先天性心疾患)	【カテーテル治療】	百々 秀心(第1) 交替 (第2・3・4) (胎児心疾患)	富田 英	藤井 隆成	上村 茂	喜瀬 広亮	(交 替)
			喜瀬 広亮(第1.3) 藤井 隆成(第2.4)					シナジス外来			
循環器ｾﾝﾀｰ (心臓血管外科)	伊藤 篤志	伊藤 篤志		【手術日】	伊藤 篤志	伊藤 篤志	【手術日】	【手術日】	石野 幸三	櫻井 茂	伊藤 篤志
ﾒﾝﾀﾙｹｱｾﾝﾀｰ (初診)	堀 宏治 (精神全般・認知症)	堀 宏治 (精神全般・認知症)	吉益 晴夫	富岡 大	工藤 行夫 (精神全般・統合失調症)	工藤 行夫 (精神全般・統合失調症)	菊池 優	菊池 優	内田 充彦	内田 充彦	青木 麻梨
ﾒﾝﾀﾙｹｱｾﾝﾀｰ (再診)		富岡 大	湯田 初	押尾 朋範	堀 宏治	堀 宏治	吉益 晴夫	吉益 晴夫 (解離性障害)	工藤 行夫	吉益 晴夫 (高次機能障害) (第1・3・5)	山田 英介
		青木 麻梨	医局員		富岡 大	菊池 優		横山 佐知子	笹森 大貴	青木 麻梨 (双極2型障害) (第2・4)	
		東 一成						幾瀬 大介	堀宏治(老年期)		
緩和ケア(麻酔科)		岡本 健一郎 (事前予約制)				岡本 健一郎 (事前予約制)				岡本 健一郎 (事前予約制)	
内科	滝西 安隆 (内科腫瘍)(予約のみ)		滝西 安隆 (内科腫瘍)(予約のみ)	滝西 安隆 (内科腫瘍)(予約のみ)	菊島 修示 (循環器不整脈)	菊嶋 修示 (循環器不整脈)	朝倉 慶 (内科)		滝西 安隆 (内科腫瘍)		
	衣笠 えり子 (内科腎臓)	福井 俊哉 (記憶認知)	吉田 典世 (内科)	小田井 剛 (ﾘｳﾏﾁ・膠原病)	衣笠 えり子 (内科腎臓)	衣笠 えり子 (内科腎臓)	坂下 暁子 (内科血液)	坂下 暁子 (内科血液)	小田井 剛 (リウマチ・膠原病)	川崎 仁志 (神経疾患)	土曜初診
	坂下 暁子 (内科血液)	坂下 暁子 (内科血液)	福井 俊哉 (内科神経)	福井 俊哉 (内科神経)	木村 聡 (内科・感染症)		福井 俊哉 (内科神経)	福井 俊哉 (内科神経)	福井 俊哉 (内科神経)		宮下 耕一郎 (内科消化器)
	金野 竜太 (内科神経)	山崎 貴博 (内科神経)	山崎 貴博 (内科神経)	中山 文義(内科腎臓) (第2・4・5)	金野 竜太 (内科神経)			大湾 喜行 (内科)			荏原 徹 (予約のみ) (糖尿病, 内分泌)
	齋藤 佳範 (内科)	井上 穣 (糖尿病、内分泌)	久松 篤 (内科)		伊藤 英利 (内科腎臓)	吉田 典世 (内科)	加藤 雅典 (内科腎臓)	久松 篤 (内科)	伊藤 英利 (内科腎臓)		加藤 雅典 (内科腎臓)
	田口 進 (内科消化器)	成島 道昭 (内科)	山本 泰漢 (内科消化器)	山本 泰漢 (内科消化器)	山本 真寛 (内科腎臓)	女性専門外来 (予約のみ)	田口 進 (内科消化器)	成島 道昭 (内科)	山本 真寛 (内科腎臓)		渡邉 浩之(第1･3) (内科)
	荏原 徹 (予約のみ) (糖尿病, 内分泌)	荏原 徹 (予約のみ) (糖尿病、内分泌)	辻 正富 (糖尿病, 内分泌)	辻 正富 (糖尿病, 内分泌)	荏原 徹 (予約のみ) (糖尿病, 内分泌)	荏原 徹 (予約のみ) (糖尿病、内分泌)	宇藤 悠 (内科)		荏原 徹 (予約のみ) (糖尿病、内分泌)	荏原 徹 (予約のみ) (糖尿病、内分泌)	辻 正富 (予約のみ) (糖尿病・内分泌)
	宮下 耕一郎 (内科消化器)		加藤 憲 (内科腎臓)	松浦 弓恵 (内科腎臓)	小林 功治 (内科腫瘍)		緒方 浩顕 (内科腎臓)	小林 功治 (内科腫瘍)	小林 功治 (内科腫瘍)		緒方 浩顕 (内科腎臓)
	齋藤 佑介 (内科腫瘍)				布上 敏和 (内科)	加賀 康宏 (内科)	齋藤 佑介 (内科腫瘍)		伊東 友弘 (内科腫瘍1・2・3)		
		13：00～14：00 高橋 健 (内科腎臓)									臼井 一郎 (第2・4) (内科検査)
小児科	梅田 陽	神経外来	梅田 陽	乳児検診	北澤 重孝	アレルギー外来	梅田 陽	成育外来 (第2・4)	北澤 重孝	乳児検診	三輪(第1・3・5) 本多(第2・4)
	大戸 秀恭	予防接種	三輪 善之	フォローアップ外来	大戸 秀恭	腎臓外来 辻(第3)	心臓外来	心臓外来 (西岡)	三輪 善之	フォローアップ外来	渡邉(第2・4)
	北澤 重孝	腎臓外来 (本多)	本多 貴実子	血液内科(第4)	本多 貴実子	心理相談	井上 真理	口腔発達 (第2・4)	大戸 秀恭	心理相談	大戸(第1・3・5) 上松(第2)
小児外科		鈴木 孝明		大橋 祐介		鈴木 孝明	心理相談	大橋 祐介			鈴木孝明(第1・3・5) 大橋祐介(第2・4)
		渡井 有		田山(14:00～15:00) 中神(15:00～16:00)		中神(14:00～15:00) 田山(15:00～16:00)		渡井 有			
皮膚科 (初診)	初診		初診		初診		初診		初診		(交 替)
皮膚科 (再診)	中田 土起丈 飯田 剛士	【手術日】	齋藤 美穂 飯田 剛士	【手術日】	殿岡 永里加 島田 洋子	【手術日】	殿岡 永里加 島田 洋子	【手術日】	殿岡 永里加 齋藤 美穂 飯田 剛士	【手術日】	(交 替)
外 科	中村 明央 (第3以外)	中村 明央	福成 信博 (予約のみ)		新井 一成		新井 一成	岩波 正英(第3)	山崎 智巳		中村 明央(第1・3) 新井 一成(第2・4)予約のみ
	坂上 聡志 (予約のみ)		外科医師限定		山崎 智巳		中村 明央	井関 雅一 (第2・4)	福成 信博 (予約のみ) (第1・2・3・5)		梶澤由博(第1・3) 山崎 智巳(第2・4)
	福成 信博 (完全紹介予約制) (第1・2・4初診限定)				柏瀬 立尚 (第2・4)						坂上 聡志 (第1・3・5)
形成外科	大塚 尚治	【手術日】	【手術日】	【手術日】			【手術日】	【手術日】	大塚 尚治	【手術日】	大塚 〔第1 (予約のみ)・第3〕
	久保田 夏枝	【手術日】	【手術日】	【手術日】	久保田 夏枝	【手術日】	【手術日】	【手術日】			久保田 夏枝 (第2・4)
脳神経外科	池田 尚人	池田 尚人 (診断書外来)			池田 尚人			松本 浩明 (予約のみ)	池田 尚人		休診
											池田(第1) (予約のみ)
整形外科	初診医		初診医	川崎 恵吉	初診医	中村 正則	初診医	古梶(第2・4)	初診医	尾又 弘晃	(交 替)
	川崎 恵吉	装具診	三雲 仁	前田昭彦 (第1・3・5)	松久 孝行	装具診	三雲 仁	三雲 仁	松久 孝行		逸見 範幸 (第1・3)
	前田 昭彦		西山嘉信 (予約のみ)		尾又 弘晃		中村 正則 (第3休診)		大下 優介		
			石原 陽平	リウマチ診 (並木・王)	王 興栄		川崎 恵吉		石原 陽平		
産婦人科 (初診)	長塚/(栗城)		佐々木 康		折坂 勝		安藤 直子		長塚 正晃		(交 替)
産婦人科 (産科)	宮上 哲		長塚 正晃		佐々木 康		秋野 亮介		安藤 直子		
	安水 渚		折坂 勝		真井 博史		苅部 瑞穂	岡田 裕美子	中里 佐保子	特殊診 (予約のみ)	
産婦人科 (婦人科)	真井 博史		安藤 直子	特殊診 (予約のみ)	中里 佐保子		佐々木 康		苅部 瑞穂	特殊診 (予約のみ)	(交 替)
	秋野 亮介		安水 渚				宮上 哲		折坂 勝		
泌尿器科 (初診)	永田 将一		松原 英司 (第1・3・5) 前田 智子 (第2・4)	丸山 邦隆 (予約のみ)	齋藤 克幸		井上 克己	前田 智子 (予約のみ)	島田 誠		(交 替) (初再診)
泌尿器科 (再診)	島田 誠		齋藤 克幸		井上 克己	松原 英司 (予約のみ)	永田 将一		椎木 一彦		
女性骨盤底 再建センター		島田 誠 (予約のみ)									医局員 (最終週) (予約のみ)
		前田智子 (予約のみ) 内田美穂 (予約のみ)									
眼科	長谷川 裕基		南 雅之 (初診交替制)	南 雅之	藤澤 邦見	遠藤 貴美 (特殊診)	藤澤 邦見	藤澤 邦見 (第2休診)	井上 浩太(交替制)		(交 替)
	南 雅之		遠藤 貴美		井上 浩太		井上 浩太 (初診)	井上 浩太	南 雅之(初診交替制) (第1.3.4.5)	南 雅之	(交 替)
	嶋田 摂也 (初診)	嶋田 摂也	長谷川 裕基 (初診交替制)	長谷川 裕基	長谷川 裕基 (初診) (第2遠藤貴美)		嶋田 摂也	嶋田 摂也	嶋田 摂也	遠藤 貴美(第2・4交替制) (特殊診)	
耳鼻咽喉科	門倉 義幸 (初診)	腫瘍甲状腺外来 (予約のみ)	伊藤 彩子 (初診)		伊藤 彩子 (初診)	補聴器外来M (予約のみ)	(医局員) (初診)	浜崎 泰佑 (予約のみ)	(医局員) (初診)		(医局員) (初診)
	山田 良宣 (再診)		野垣 岳稔 (再診)	滝口 修平 (予約のみ)			門倉 義幸 (再診)	門倉 義幸 (第1・3・5予約のみ)			
		伊藤 彩子 (予約のみ)					小松崎 敏光 (再診)	補聴器外来N (予約のみ)			
歯科	渡辺 仁資 (初診)	渡辺 仁資 (初診)			渡辺 仁資 (初診)	渡辺 仁資 (初診)	渡辺 仁資 (再診)	渡辺 仁資 (再診)	渡辺 仁資 (初診)	渡辺 仁資 (初診)	渡辺 仁資 (初診)
	沖 亜佑美 (再診)	沖 亜佑美 (再診)	沖 亜佑美 (再診)	沖 亜佑美 (再診)	吉田 祐子 (再診)	吉田 祐子 (再診)	沖 亜佑美 (再診)	沖 亜佑美 (再診)	宮久保 あや子 (再診)	宮久保 あや子 (再診)	沖 亜佑美 (再診)

◎放射線治療の外来日は，月火木金：馳澤医師です。

◎リハビリ科外来日は，第1月曜日午後：真野医師です。

◎歯科は完全紹介予約制です。

◎メンタルケアセンターは完全予約制です。

北部イベント

ブラック・ジャックセミナーを開催しました

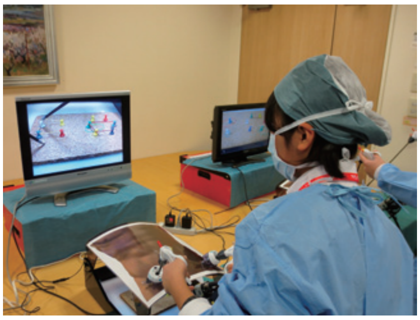
平成２５年１月１９日（土）、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社との共催で、「ブラック・ジャックセミナー」を開催しました。

このセミナーは医師の仕事を実体験を通じてより良く理解してもらうことで、医療への関心を高め、学生が将来の進路を選定する際の一助となることを目的とし、横浜市都筑区周辺の中学生を対象に実施しました。

当日は地域在住の中学１年生、２年生あわせて４０名が参加し、医師、看護師の指導のもと内視鏡トレーニング、手術縫合、超音波メスなどを体験しました。体験終了後は消化器センター田中淳一教授より修了証と記念品がひとりひとりに手渡されました。

今後も引き続き、このような職業体験を実施していく予定です。

集合写真



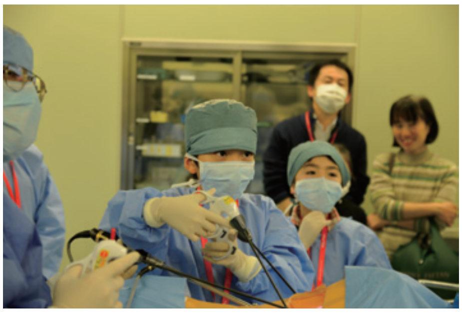
内視鏡トレーニングブース
（腹腔鏡トレーニングボックスを使用した輪ゴム移動）

自動縫合器・吻合器ブース
（スポンジを使用した縫合・吻合体験）

スーチャリングブース
（皮膚パッドを使用した開腹縫合体験）

ER ブース（心肺蘇生）
（医療用マネキンを用いた心臓ﾏｯｻｰｼﾞ・人工呼吸の実施）

内視鏡室見学ツアー
（大腸内視鏡モデルを使用した内視鏡検査体験）



手術室見学ツアー
（器械類に触れ記念撮影）

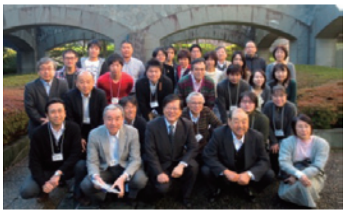
超音波メスブース
（超音波凝固切開装置を用いて鶏肉切除）

修了式
（修了証・記念品の授与）

北部イベント

北部病院ワークショップ

平成２５年２月１５日～１６日にオンワード総合研究所にて平成２４年度北部病院ワークショップを開催しました。『退院推進に向けたメディカルサポートの充実』をテーマに、各職種から集まった１９名の参加者が検討を進めました。各グループで「長期入院患者への対応」「入院期間の説明」などの視点から議論を進め、最終的には具体的な解決案の提案にいたりました。
より良い病院となるようそれぞれの職種の視点から意見を出し合い、今後の業務に役立てる良い機会となりました。

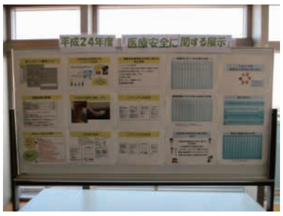


第３回北部医学会・医療安全フォーラム

第３回北部医学会・職員向け医療安全フォーラムが平成２５年２月２３日（土）に合同開催されました。
31 演題に計 100 人を超す職員が参加、互いの研究や業務改善の成果を発表し、大好評のうちに終了しました。また、安全標語の投票や医療安全活動の報告の展示も行われ、大変充実した発表となりました。その後パネルは３月４日～８日の間、中央棟９階で一般公開されます。

【最優秀賞】
統計学的誤差を考慮した MU(Monitor Unit)校正精度の許容範囲について（放射線部）

【学術奨励賞】
血液中循環癌細胞・癌特異的免疫細胞・微量癌抗原の総合的解析による簡便な癌診断・診療システムの開発
（消化器センター）



地域医療連携フォーラム

平成２５年２月２３日（土）にオンワード総合研究所にて第１回　地域医療連携フォーラムを開催しました。北部病院が地域医療機関と取組んでいる地域医療連携を、更に推進していくことを目的に実施したもので、１０６名（院外４５名、院内６１名）の出席がありました。講演会では、「病院経営と地域連携」、「横浜市の医療政策」という２つのテーマで講演が行われ、熱心な質問や意見も多数ありました。懇親会では診療科ごとに、院内外の医師やスタッフが交流を深め、活発な意見交換なども行われました。今後定期的に開催し、地域医療について関係者が一緒に考えていくきっかけにしていきたいと思います。

編集後記

寒さもようやく衰えはじめ、日増しに暖かになり過ごしやすい季節となってまいりました。この冬は横浜市内でも例年以上に季節性インフルエンザが大流行しました。インフルエンザは主に、インフルエンザに感染した患者さんの咳やくしゃみなどのしぶきに含まれるインフルエンザウイルスを吸い込むことによって感染します。インフルエンザの予防にはワクチン接種のほか、外出後の手洗い・うがいが予防の基本です。手洗いは手や指などに付着したインフルエンザウイルスを物理的に除去するために有効な方法であり、うがいは口の中を洗浄します。そのほか、外出時の鼻から顎までしっかり覆ったマスク着用も大事なことです。例年 12～3 月ごろにかけて流行するため下火になってきたとはいえ、まだまだご用心を。

広報委員会　委員　杉山　美紀子

北部病院だより　第７６号
平成２５年３月１日発行
発行責任者　田口　進（昭和大学横浜市北部病院長）
編集責任者　衣笠　えり子（広報委員会　委員長）
発行　昭和大学横浜市北部病院
〒224-8503　横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1
電話 045-949-7000（代表）
URL：http://www.showa-u.ac.jp/SUHY/index.html
北部病院ホームページにて最新・過去の『病院だより』がご覧いただけます。